

会 議 録

1 会議名

第2回浦川原区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ 報告事項

(1) 地域協議会会長会議について

○ その他（公開）

(1) 令和7年度浦川原区地域協議会だより班編成について

(2) 令和6年度浦川原区コミバス利用実績について

(3) 浦川原区の「地域の宝」について

(4) 浦川原区の指定文化財について

○ 次回の開催日について

3 開催日時

令和7年5月30日（金）午後6時00分から6時35分まで

4 開催場所

浦川原コミュニティプラザ 4階 市民活動室4・5

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：市村(一)委員、市村(千)委員(副会長)、小野委員(副会長)、金子委員、北澤(誠)委員、北澤(正)委員(会長)、五井野委員、杉田委員、竹内委員、西山委員、水澤委員

・事務局：浦川原区総合事務所 坂井所長、山崎次長、保倉次長、廣田産業グループ長、長谷川建設グループ長、唐澤市民生活・福祉グループ長、西山教育・文化グループ長、村松地域振興班長、原田主任

8 発言の内容

【山崎次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 出席者は11人で欠席委員は松野委員
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているため、会議が成立する旨を報告

【北澤会長】

上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則第5条第2項により、会議録の内容について、地域協議会が指定した委員の確認をいただくことになっている。

本日の会議録の確認について、西山委員にお願いする。

それでは、「2 報告事項」に入る。はじめに(1)地域協議会会長会議について私から説明する。

令和7年3月27日(木)午後3時から、直江津学びの交流館において、地域協議会会長会議が開催された。出席者は副会長の代理出席も含めて26人で、議題は地域自治推進プロジェクトにおける各検討項目の方策案等であった。地域自治推進プロジェクトについては、令和5年度から方策案の協議が進められており、前期と今期の地域協議会委員、住民組織、地域の活動団体の皆さんに対し、アンケート調査が実施されている。昨年秋頃には、アンケート調査の集計結果が各団体に届いているはずである。そのアンケート調査の結果をもとに、地域政策課から説明があった。

地域協議会会長会議の内容については、ボリュームが多いため一つ一つの説明は割愛するが、現状と大きく変わるため、各会長から更なる説明を望む声があった。このため、地域政策課が各地域協議会を回り、説明と意見交換を行うことになった。

浦川原区地域協議会においては、6月24日(火)に開催される第3回浦川原区地域協議会で説明を受け、意見交換を行う予定である。その資料に関しては、事務局から皆さんに配布されるので、事前に目を通した上で、会議に臨むようお願いしたい。

なお、地域自治推進プロジェクトに関する質問については、私の回答だと皆さんに誤解を招くような事案が出ることも考えられるため、回答を控えさせていただく。

自治推進プロジェクトに関する質問以外で、皆さんから質問や意見はあるか。

(質問なし)

次に、「3 その他」に入る。(1)令和7年度浦川原区地域協議会だより班編成について事務局より説明をお願いする。

【山崎次長】

資料N o 2に沿って説明

【北澤会長】

今ほどの説明に質問や意見等はあるか。

【北澤(誠)委員】

要望だが、12月中旬に編集委員会の予定となっているが、仕事の関係で12月中旬以降だと浦川原区にいない可能性がある。日程の調整をしていただきたい。

【山崎次長】

委員の意向を踏まえ、日程を調整させていただく。

【北澤会長】

次に(2)令和6年度浦川原区コミバスの利用実績についてである。前回の地域協議会で、浦川原区コミバスの利用実績について適宜情報提供をしていただくことになった。令和6年度の浦川原区コミバスの利用実績について、事務局より説明をお願いします。

【山崎次長】

資料N o 3に沿って説明

【北澤会長】

今ほどの説明について質問や意見等はあるか。

(意見なし)

私から一点伺いたい。本運行になり、大島区から乗り継ぎができるようになったと思うが、その利用状況について教えていただきたい。

【山崎次長】

本運行になった令和6年10月から令和7年3月までの実績だが、大島区から浦川原区への利用実績が25回、浦川原区から大島区への利用実績が18回である。利用は大島区の住民で、浦川原区の住民が大島区へ乗り継ぐ利用はない。

【北澤会長】

次に、(3)浦川原区の「地域の宝」についてと(4)浦川原区の指定文化財についてだが、こちらは前回の地域協議会で、資料配布で対応することになった。

事務局より何かあれば説明をお願いします。

【山崎次長】

(3)浦川原区の「地域の宝」についてと(4)浦川原区の指定文化財については、事前に資料を配布しており、既に確認頂いていると思うので、特段の説明は割愛させていただく。今後の委員

活動に活用いただきたい。

【北澤会長】

資料配布の中で、質問や意見等はあるか。

【市村(一)委員】

色々な指定文化財を一同に集めることはできるか。

【山崎次長】

動かさないものも多くあるため、難しいと思われる。

【北澤会長】

次に、次第にはないが、「委員報告」についてである。事務局で事前に受付しているものはないが、私から皆さんに一つ報告させていただきたい。

浦川原小学校の4年生が総合的な学習の一環として、月に2回、旧中保倉小学校で様々な体験や活動を行っている。この取組は、現在社会問題となっている廃校問題に関連し、廃校での体験や、地域の皆さんの話を聞くことで、子どもたちが何かを感じ取ってくれることを先生方も期待しているという話であった。難しい問題ではあるが、子どもたちが感じるものがあれば大変ありがたいと思う。以上、報告とさせていただく。

【水澤委員】

子どもたちは地域の宝である。子どもたちも関心を持って取組んでいるということなので、地域として応援したいと思う。地域協議会としても、行政と連携し、何かできることがあると思うので、今後ともよろしくお願ひしたい。

【北澤会長】

次に「4 次回の開催日について」である。令和7年度第3回地域協議会の日程については、令和7年度第1回浦川原区地域協議会において、6月24日(火)の18時30分からと決定している。続いて7月の第4回浦川原区地域協議会の日程を決めさせていただく。案として、7月22日(火)を提案するが、いかがか。

(会場から「はい」の声)

【杉田委員】

一点伺いたい。令和6年度第8回浦川原区地域協議会において、令和7年度から浦川原区に地域おこし協力隊が着任されるという話があった。どういう人が入ったか教えていただけるか。

【村松班長】

谷集落に地域おこし協力隊として着任したのは、斉藤恒一氏42歳で、浦川原区に来るまでは、横須賀市に住んでいた。今後は浦川原区総合事務所だよりの「だんらん」で活動状況等に

ついて掲載する予定である。

【北澤会長】

ほかに質問はあるか。

(質問なし)

それでは、令和7年度第4回浦川原区地域協議会は7月22日(火)の18時30分からとする。以上で、令和7年度第2回浦川原区地域協議会を閉会する。

問い合わせ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別途の会議資料もあわせてご覧ください。